

第18回兵庫県学術研修フォーラム

『コロナウィルス・パンデミックを経験して —神戸市立医療センター中央市民病院—』

今回は重症コロナウィルス感染患者を多数受け入れてこられた神戸市立医療センター中央市民病院における感染対策について医師、看護師、診療放射線技師の方々を講師に迎えご講演いただきます。また、すべての講演終了後に少し長めの質疑応答の時間を設けます。スムーズな会の進行のために予めご質問を受け付けたいと思います。登録時にご質問を入力いただくか、下記のメールアドレス宛にご質問を送って頂きたいと存じます。ご参加をお待ちしています

開催日：2024年3月21日(木)18:30～20:20

Zoomウェビナーによる配信

QRコードもしくは下記URLから登録をお願いいたします
※診療放射線技師以外の職種の方の参加も可能です

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_x8vb12EoTXW6_dzkOgie0w



○プログラム

開会挨拶 18:30～18:35 兵庫県放射線技師会 会長 後藤吉弘

座長：兵庫医科大学病院 放射線技術部 松本一真 先生

基調講演① 18:40～18:55

「各モダリティの感染対策」

神戸市立医療センター中央市民病院 放射線技術部 小川敦久 先生

基調講演② 19:00～19:15

「新型コロナウイルスによる医療関連感染を防止するための取り組み」

神戸市立医療センター中央市民病院

感染管理室 認定看護師 山本達也 先生

特別講演 19:20～19:50

「変化への対応 ～有事と平時～」

神戸市立医療センター中央市民病院

救急救命センター・救急部 医長 瀬尾 龍太郎 先生

Q&A 19:55～20:10

閉会挨拶 20:15～20:20 兵庫県放射線技師会 副会長 半部英敏